

下水道事業評価(令和4年度)

1 事業情報

担当課

ポンプ場管理センター

実施方針	Ⅲ 下水道施設の適切な管理	施策目標	2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	施策	① 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)
	Ⅳ 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)

2 事業評価の概要

項目	内容								
施策目標	・定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。 ・将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。								
施策	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。								
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・寿町ポンプ場1号ポンプの更新を実施します。 ・青木中継ポンプ場流入ゲートの更新を実施します。 ・横曽根中継ポンプ場直流電源装置の更新を実施します。 ・荒川町ポンプ場直流電源装置の更新を実施します。 ・元郷排水ポンプ場外ゲート昇降設備の更新を実施します。 ・二軒在家ポンプ場防水扉の更新を実施します。 ・里ポンプ場監視装置の更新を実施します。 ・元郷排水ポンプ場ほか1カ所の監視装置の更新を実施します。 ・水位計更新工事を実施します。 ・ストックマネジメント計画における更新工事を行います。								
期間	令和4年4月	～	令和5年3月						
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率		
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%	
	事業費計	1,059,125	18,978	1,040,147	331,340	14,036	317,304	31%	
	工事費	1,030,220	18,978	1,011,242	324,960	14,036	310,924	32%	
	原材料費	0			0				
	委託料	28,905		28,905	6,380	0	6,380	22%	
	賃借料	0			0				
	その他	0			0				
人件費	10,010			10,010			100%		

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	981,996千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	93%		
進捗状況	ストマネ計画に基づく工事のうち、青木中継ポンプ場電気設備更新工事は次年度へ延期。水位計更新工事は入札前、二軒在家排水ポンプ場防水扉更新工事は設計作成中です。その他の工事は請負契約を行い円滑に進むよう打合せ指導を行いました。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	半導体の遅れにより以下の6件の工事と3件の委託は次年度に繰越を行いました。 ・寿町ポンプ場電気設備更新工事・寿町ポンプ場電気設備更新工事監理業務委託・仲町排水ポンプ場発電設備更新工事・仲町排水ポンプ場発電設備更新工事監理業務委託・里ポンプ場受変電設備更新工事・里ポンプ場受変電設備更新工事監理業務委託・元郷排水ポンプ場発電設備ほか更新工事・里ポンプ場監視装置更新工事。 その他の工事は完了しました。
------	---

5 指標

指標		R4	R5	R6
指標名	機械設備改修事業着工済み施設数	単位	施設	目標値
算出式・根拠				実績値
				5
				4

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
半導体不足の遅れによる工期延長のため一部の事業を繰越しましたが、ほぼ予定どおりの進捗です。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
今現在でも部品生産の遅れに改善傾向が見えなく不安がありますが、老朽化した電気・機械の更新工事は今後も継続的に発注を行います。	現状維持で継続